

輝^きなんせ鳥取

KINANSE TOTTORI



輝^{ひと}く女と男^{ひと}にインタビュー（関連記事 1・2 頁）

— 目 次 —

- 輝^{ひと}く女と男^{ひと}にインタビュー……………2 ～ 3P
- 「輝なんせ鳥取」NEWS……………4P
- 女^{ひと}と男^{ひと}とのハーモニーフェスタレポート……………5P
- 鳥取市男女共同参画かがやき企業紹介……………6P

ひとひと 輝く女と男にインタビュー



鳥取市消防団 女性分団長 安達 典子 さん

鳥取市消防団女性分団は「男女が共に支え合う災害に強い社会を目指すこと」を目的として、平成20年8月に発足。現在は15名の団員が、鳥取市全域を活動範囲として、救命講習、防災啓発事業、消防操法訓練などの活動をされています。代表である安達典子さんにお話を伺いました。

Q 活動内容の概要は？

自治会や学校、PTAでの救命講習や防災イベントへの出演など、防災や救命に関する啓発活動を行っています。イベント出演時には、因幡の白ウサギや鳥取砂丘を題材とした救命劇を考案し、市民の方にわかりやすく学んでいただけるよう工夫しています。また、啓発のみでなく、火災消火を想定とした基本訓練である「消防操法訓練」を実施しています。平成25年には^{*}全国女性消防操法大会へ出場し、全国7位という結果を残すことができました。現在も県の消防操法大会には「オープン参加」という形で参加しています。

Q 入団のきっかけは？

女性分団員募集の記事を見たことがきっかけです。それまでは夫の消防団活動を家庭で支える側にいましたが、子育てが一段落して時間にゆとりができたこと、地域のために何かできることをしたいと思ったことから入団しました。

Q やりがいを感じるのはどんな時？

女性分団単独で救命講習を開催した際、参加された方から「今日の講習は、とてもわかりやすかった。」と言われ、家族の命を救うためにも毎年講習を受けることの必要性を感じていただいた時です。

Q 今一番やってみたいことは？

女性操法大会の県予選の実現です。男性は県大

会の勝者が全国大会に出場できますが、女性は県内3地区持ち回りのため、県予選がありません。そのため、どんなに技術を磨いても、全国大会へのチャンスは6年後となります。女性も男性と同じように県予選を実施すれば、全体のレベルアップに繋がるのではと思っています。

Q 今後の展望をお願いします。

女性は、男性と同じように重いホースを持って火災現場で火を消すことはできないかもしれませんが、女性ならではの視点で地域活動を展開していくことは可能です。消防団員としての「志」を持ち続け、消防技術に加え、ソフトできめ細やかな対応を行い、安心・安全なまちづくりに協力していきたいと思います。



毎年新年に行われる「鳥取市消防出初式」の様子。

^{*}全国女性消防操法大会…設置された防火水槽から給水し、火災現場を意識した火点と呼ばれる的にめがけて放水し、撤収するまでの一連の手順を演じる。

鳥取市消防団 女性分団 HP: <https://sites.google.com/site/tottoriwhiterabbit/>



産後ケア やわらかい風代表 川口 映子 さん

「産後ケア やわらかい風」は産後のお母さんと赤ちゃんをサポートする施設として、平成28年8月に開所。お母さんの身体と心をゆっくり休めてもらえるよう、一人一人にあったケアを提供しています。代表である川口映子さんにお話を伺いました。

Q 施設の概要は？

母子の宿泊やデイサービス、子育て・母乳相談、赤ちゃんの一時預かりなどの産後ケアを中心とした助産院として活動しています。

Q 開所のきっかけは？

助産師として産婦人科に勤務していた頃、産後の子育てに悩む多くの母親と関わりましたが、1人1人の話をゆっくり聞く時間がなく、歯痒い思いを感じていました。そこで、個々に合ったケアを提供する場所を作り、産後のお母さんの悩みを解消する手助けをしたいと思い開所しました。

Q 産後の女性の身体や心はどのように変化するのですか。

女性は出産すると心身に大きな負担がかかり、ホルモンバランスの崩れや夜間の授乳などにより、生活リズムが大きく変化します。その中で、誰にも相談できず1人で悩みを抱えこむお母さんは多く、7～10人に1人は『産後うつ』になると言われています。施設の来所者の話を聞いていると、「話を聞いてもらうだけでも気持ちが楽になった」と言われることもあり、周囲の理解や、相談できる環境を整えれば、産後うつは減らせるのではないかと感じています。

「やわらかい風」では、平成28年12月より、誰でも利用できる地域食堂として「来未食堂」をスタート。昨年7月より小学生～高校生を対象とした「未完食堂」もスタートしました。

Q 2つの食堂にはどんな方が来られますか？

未完食堂は学習支援付きで、子どもとその保護者が対象ですが、来未食堂には、親子一緒の方や、独居の方なども来られます。様々な年代がテーブルを囲みながら話をしたり、遊んだりしています。

Q 産後ケア施設とこども食堂を運営していく上で大変なことは？

特にありません。どちらも自分がやりたかったことであり、それが実現できているので、“楽しい”という気持ちが大きいです。

Q 今後の展望をお願いします。

妊娠時から、産後の心と体の状態を知ることができる仕組みを、行政等と一緒に整えていければと思います。例えば、母子手帳の交付窓口で産後ケア施設の見学を案内するなど。また、気軽に悩みを話せる「カフェ」も開きたいですね。これからも、自分ができる範囲で、夢を実現させていきたいと考えています。



「来未食堂」の様子。

＊輝なんせ鳥取 NEWS＊

減災ゲーム研修

講師：田中響さん（鳥取看護大学教授）

10月18日（鳥取市美保地区公民館）

災害時に役立つ、自分や他者の能力を発見する「自治会長ゲーム」を学ぶ講座を開催しました。

田中さんは災害について「災害を防ぐことは難しいため、日頃から災害の知識を備えておく『減災』に取り組んでいくことが大事」と強調。その上で、「自分や地域の方の能力を知ることが、災害時の困難な場面を乗り越えることに繋がる」と地域間でのコミュニケーションの重要性を話しました。



そして、自治会長ゲームをスタート。ルールは、9つの能力が書かれた「サイン帳」を持ち、周りの人に声掛けをし、サイン帳の能力に適合した人に記名をしてもらうというもの。参加者は、相手の良さや能力を見つけ出すことを意識してコミュニケーションをとりつつ、和気あいあいとサイン帳を埋めていっていました。



LGBTと多様性

講師：山口颯一さん（一般社団法人ELLY代表）

12月21日（とりぎん文化会館）

多様な性について329名の参加者が学びました。

山口さんは、心と体の性が一致しない性同一性障害に悩み、20才で性別を女性から男性へ戸籍変更。戸籍変更するまでを振り返り、「一番辛かったことは、誰にも相談できず1人で悩みを抱えていたこと」と話しました。



また、「LGBTは10人に1人はいる」という調査結果を公表し、身近な存在であることを強調。「当事者でない人が、相談しやすい環境作りをしたり、LGBTのシンボルカラーを身に着けたりすることで、より暮らしやすい社会になる」と訴えました。



第25回女と男とのハーモニーフェスタを開催しました！

男女共同参画について楽しく考えるイベント「女と男とのハーモニーフェスタ」を、10月7日(土)、鳥取市民会館で開催しました。鳥取城北高校生徒による手話パフォーマンスや、映画上映会、ワークショップなどが行われ、約350名の方が来場しました。

鳥取城北高校ボランティア部
による手話パフォーマンス



「応援団」をテーマにした
パフォーマンスで会場を
盛り上げてくれました！



映画「家族はつらいよ」上映会



ワークショップ



大会宣言

と男の心意気！男女共同参画



実行委員会と高校生で宣言文を
読み上げました。



21団体が出展し、
会場は大盛況！

男女共同参画フォトコンテスト

家庭、地域、職場などあらゆる分野で、互いが認め合い、性別に関わりなく自分らしい個性や能力を発揮できる社会をイメージさせる写真を募集しました。

今年度は2作品が最優秀賞として選ばれ、入選者11名の方を「女と男とのハーモニーフェスタ」の会場で表彰しました。どの写真も、見ているだけで笑顔になるようなよい場面がとらえられており、微笑ましい雰囲気が会場を包み込みました。

《最優秀賞作品》



『お父さんが作ったお弁当に我が子夢中』
岡垣 頼和さん



『パパ押して』
細田 律気さん



受賞者のみなさん



* 鳥取市男女共同参画かがやき企業に新たに13社が認定！ *

鳥取市では、男女共同参画及び女性の活躍推進に理解と意欲があり、仕事と家庭の両立に配慮しながら、男女共に働きやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業を「鳥取市男女共同参画かがやき企業」として認定しています。審査の結果、以下の13企業が新たに認定されたのでご紹介します。

企業名	住 所	業 種
大永設備工業有限会社	鳥取市商栄町419-2	建設業
株式会社都市建設	鳥取市湖山町東3丁目98-8	建設業
社会福祉法人鳥取福祉会	鳥取市的場2丁目1番地	社会福祉法人
吉田建設株式会社	鳥取市国府町広西226番地	建設業
坂口設備工業株式会社	鳥取市古海242-2	設備工事業
正田工業有限会社	鳥取市国府町岡益20	建設業
株式会社グリーンテクノクリエイト	鳥取市湖山町北2-542	一般建設業
田中工業株式会社	鳥取市秋里1247番地	総合建設業
株式会社栗山組	鳥取市古海714番地	建設業
株式会社さくら建設	鳥取市河原町長瀬289番地1	総合建設業
株式会社鳥取銀行	鳥取市永楽温泉町171番地	金融業
吉野設備工業株式会社	鳥取市岩吉96番地28	管工事業
明生管工有限会社	鳥取市賀露町4017番地	管工事業

<認定企業ロゴマーク>



このロゴマークを使用している企業は、
誰もが働きやすい環境づくりに
取り組んでいる企業です。

■お問い合わせ先 鳥取市男女共同参画課 (0857) 20-3166

鳥取市男女共同参画センター

「輝なんせ鳥取」

〒680-0022

鳥取県鳥取市西町二丁目311番地
(鳥取市福祉文化会館内)

TEL / FAX (0857) 24-2704

メール: danjyo-center@city.tottori.lg.jp

鳥取市ホームページ: <http://www.city.tottori.lg.jp/>

f Facebook



編集後記

今回の「女と男のインタビュー」は、鳥取市で輝く女性取材しました。お話を伺ったのはとても寒い日でしたが、安達さんの分団に対する熱い思いや、川口さんの「自分がやりたいと思うことなら、大変なことも苦にならない」というまっすぐな思いに、感動すると共に、パワーを頂きました。そんな、夢に向かって邁進されるお二人の姿は、鳥取市民の1人としても誇らしく、及ばずながら活躍を見守り応援したいと思います。